

BUSINESS REPORT

第46期ご報告書

2021年7月1日 ▶ 2022年6月30日



代表取締役社長

長澤 成博

株主のみなさまへ

株主の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

当連結会計年度(2021年7月1日～2022年6月30日)における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症に対する各種政策やワクチンの3回目接種の普及等により、一時持ち直しの動向がみられておりましたが、オミクロン株のうちに感染力が高いとされる「BA.5」の置き換わりによる感染再拡大への警戒感から引き続き景気動向は不透明な状況が見込まれます。

外食産業におきましても、緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置による店舗の臨時休業や営業時間の短縮等により来店客数が大幅に減少し、感染拡大防止のための経済及び消費活動の停滞・縮小が生じる等、厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中、当社は、お客様の価値観や行動様式、ニーズが大きく変化する転換期であると認識し、大胆な変革を行う絶好の機会であると捉え、ダイナミックな事業構造の転換に取り組みました。

コロナ禍以前から着手していた従来の主力業態である総合型居酒屋店舗の大幅な縮小により、当事業年度には不採算店舗の閉店が概ね完了いたしました。また、

収益性の高い郊外住宅街立地に出店する投資効率の高い中小型店舗である大衆酒場・日常食業態への転換等も進んでおります。これにより、経営のコントロールが効きやすい状態となり店舗運営の品質向上が図られています。さらに経費削減のため、食材配送費、販売促進費、採用費、支払報酬ならびに店舗の賃料減額交渉等、あらゆる支出について見直しを行いました。

また、大きな固定投資を伴わない官公庁や温浴施設等を中心とする飲食施設の運営受託事業、弁当等の中食事業や自社運営サイト「ひとま」(<https://hitoma-tuhan.com/>)他EC通販事業等、事業転換を進めてまいりました。さらに、水産事業として沼津市のふもと納税返礼品の商品開発を産地・生産者と協働で行い、ふるさと納税による地域ビジネス創出モデルを構築、2021年11月に子会社化した株式会社SANKO海商(静岡県浜松市)の水産仲卸・加工事業と沼津で行う水産事業の連携により商品の企画開発力を強化し、今後は産地との連携強化を目指してまいります。

当連結会計年度における出店につきましては、「アカマル屋」業態では2021年10月に門前仲町店(東京都江東区)、2022年4

月に鮮魚店併設店舗(埼玉県さいたま市)、2022年5月に新小岩店(東京都葛飾区)、2022年6月に阿佐ヶ谷店(東京都杉並区)、新業態では2022年3月に「宮益坂下 酒場」(東京都渋谷区)、運営受託事業では3店舗を出店いたしました。また、香港における「東京チカラめし」の出店に関するライセンス契約に基づき2021年9月に2号店、同年12月に3号店を出店いたしました。

退店につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大による影響の変化を個店ごとに慎重に見極めた結果、運営受託店5店舗を閉店いたしました。また、フランチャイズ店2店舗が閉店いたしました。これにより当連結会計年度末における店舗数は、直営店49店舗(うち運営受託店18店舗)、フランチャイズ店4店舗となりました。

以上により、売上高は24億10百万円となりました。営業損失は10億97百万円となりました。経常損失は3億5百万円、親会社株主に帰属する当期純損失は4億39百万円となりました。

第46期の主な取り組み

Case 1

郊外中小型店舗の出店

「アカマル屋」「焼肉万里」は、郊外に位置する中小型店舗であり、コロナ禍においても、お客様から一定の支持をいただいております。とりわけ「アカマル屋」は、投資効率の高いブランドであり、引き続きブランドの磨き上げを行い、慎重に商圏及び立地条件を見極めたうえで出店してまいります。



Case 2

ノンアセット型 ビジネスモデルの拡大

大きな固定投資を伴わない官公庁や温浴施設等を中心とする飲食施設の運営受託事業は運営店舗数のおよそ4割となり、さらに弁当等の中食事業や、自社運営サイト「ひとま」他EC通販事業等の拡大に努めてまいります。



2021年4月に香港の飲食企業である千源集團有限公司と香港における「東京チカラめし」の出店に関するライセンス契約を締結し、3号店まで順調に出店をしており、今後も海外においてライセンスによる展開・拡大を目指してまいります。



Case 3

水産事業での取り組み

2020年9月に沼津我入道漁業協同組合との業務提携により水産事業を立ち上げたことで、漁業者(漁協、漁師)や魚市場からの直接仕入が可能となりました。さらに2021年11年に水産仲卸・加工業の株式会社SANKO海商及び2022年7月に豊洲市場に7社しかない水産物卸売会社(大卸)の総合食品株式会社を100%子会社化したことにより、消費者に最も近い飲食店舗の運営者としての経験を活かし、「水産の6次産業化」を展開する段階となりました。当社は中長期的な企業価値の向上を果たすべく、「生産者とともに歩む産地活性化プラットフォーム」を目指してまいります。



財務ハイライト

’22/6月期

(単位:百万円)					
売上高	営業損失(△)	経営利益または経常損失(△)	当期純利益または当期純損失(△)	純資産	総資産
2,410	△1,097	△305	△439	559	2,311

※当社グループは、当連結会計年度(2021年7月1日～2022年6月30日)より連結計算書類を作成しているため、前期実績については記載しておりません。

ブランド紹介



「笑顔と心遣いの大衆酒場」をコンセプトにした、昔ながらの店構えのお店です。大衆酒場には欠かせない「もつ煮込み」「牛タン」「やきとり、やきとん」の三大名物が日々の疲れを癒します。





沼津港を起点とし、沼津直送便を可能にすることにより、本物の朝獲れ鮮魚をお届けする鮮魚店併設型店舗です。併設の大衆酒場(アカマル屋)のエリアではお酒と一緒に鮮魚料理が楽しめます。





沼津港からプロが選りすぐった朝獲れ鮮魚のネタを使った日替わりお寿司を目玉商品にした本格寿司のお店です。





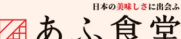
若年層からご年配、お勤め帰りやご家族の団らんなど、幅広いお客様のニーズにお応えるため、味付けやボリュームにこだわりつつ、沼津・浜松の鮮魚も取り入れたメニューをお求めやすい価格で提供し、気軽に何度でもご利用いただける居酒屋です。





「東京チカラめし」ブランドの経験を活かし、FC出店、ライセンスビジネスに注力。2021年には、香港にて3店舗のライセンス出店を果たし、国内のみならず海外へも進出しております。

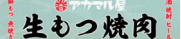




有機農産物や沼津直送の鮮魚など、日本の各地の美味しい食材に出会い、「食事でもてなす」農林水産省の省内にある食堂です。木の温もり感じる内装でゆっくりくつろいでお食事を楽しめます。また、入館申請をすればどなたでもご利用頂けます。



Financial Highlights



大衆酒場アカマル屋から派生した、活気と熱気ある雰囲気で、抜群の鮮度とこだわりの部位が売りの新業態「生もつ焼肉 アカマル屋」大宮すずらん通り店を2022年9月29日(予定)にオープンいたします。





素材の味を引き立てるオリジナルの「秘伝のタレ」で厳選された肉本来のうま味をお楽しみいただけるお店です。





沼津や浜松から漁港直送の魚介類を楽しめるお店です。丁寧な店内仕込みにこだわり、毎日漁港から届く新鮮な鮮魚を「おすすめ商品」として提供いたします。





2020年に加入した沼津我入道漁業協同組合の協力を得て、沼津魚市場飲食店街で運営している食堂です。駿河湾で獲れた魚、沼津魚市場に揚がった魚を使い、地元漁師のレシピで作った太刀魚料理やアジフライなど、鮮度抜群の食事が楽しめるお店です。





レトロな雰囲気店内でリーズナブルに本場イタリアの味をお楽しみいただけるパスタ専門店です。1996年の創業以来、近隣でご勤務されている方を中心に、幅広い世代の皆様にご愛顧いただいております。





沼津の鮮魚を使った商品をはじめ、ギフト商品や当社ブランドの看板メニューや産地直送の食材を、日本全国の皆様にお届けいたします。



株主優待制度に関するお知らせ

保有株式数および保有期間に応じて、当社指定商品および当社店舗でご利用いただける割引券を発送いたします。

①対象となる株主様(変更なし)
毎年6月末日および12月末日の当社株主名簿を基準として年2回実施いたします。

		保有期間		
		0.5年以上 1.5年未満	1.5年以上 3年未満	3年以上
保有株式数	100株以上 200株未満	ブロンズ	シルバー	ゴールド
	200株以上 500株未満	シルバー	ゴールド	プラチナ
	500株以上	ゴールド	プラチナ	ダイヤモンド

②商品および割引券の内容
保有株式数および保有期間に応じて、以下の当社指定商品および当社店舗でご利用いただける割引券を発送いたします。

	指定商品	割引券(※1)
株主様	株主優待券 ブロンズ	「東京チカラめし」応援カレー 2食分 割引券:1枚 全曜日 30%OFF
株主様	株主優待券 シルバー	「東京チカラめし」応援カレー 2食分 割引券:2枚 全曜日 30%OFF
株主様	株主優待券 ゴールド	「東京チカラめし」応援カレー 3食分 割引券:3枚 全曜日 30%OFF
株主様	株主優待券 プラチナ	「東京チカラめし」応援カレー 4食分 割引券:4枚 全曜日 30%OFF
株主様	株主優待券 ダイヤモンド	「東京チカラめし」応援カレー 5食分 割引券:5枚 全曜日 30%OFF

※1 割引券のご利用方法およびご利用上の注意
●他の割引券および金券等との併用はできませんのでご注意ください。 ●「東京チカラめし」および当社が飲食店舗の運営業務を委託する店舗ではご利用いただけません。 ●1会計につき1枚のご利用、割引上限は10,000円です。 ●値引き額は税込の会計金額から割引いたします。 ●割引券の有効期限は、6ヶ月間といたします。

③商品の発送時期
12月末日の当社株主名簿に記載または記録された株主様
翌年4月から6月にかけて、株主様が証券口座に登録しているご住所に順次発送いたします。

6月末日の当社株主名簿に記載または記録された株主様
同年10月から12月にかけて、株主様が証券口座に登録しているご住所に順次発送いたします。
なお、株主様が証券口座に登録しているご住所以外への発送は承ることが出来かねます事、予めご了承ください。

④割引券の発送時期
12月末日の当社株主名簿に記載または記録された株主様
翌年3月下旬から4月下旬にかけて、株主様が証券口座に登録しているご住所に順次発送いたします。

6月末日の当社株主名簿に記載または記録された株主様
同年9月下旬から10月下旬にかけて、株主様が証券口座に登録しているご住所に順次発送いたします。

会社概要	社名	株式会社SANKO MARKETING FOODS (英文名:SANKO MARKETING FOODS CO.,LTD.)	
	本社	〒169-0075 東京都新宿区高田馬場一丁目28番10号	
	本店	〒104-0033 東京都中央区新川一丁目10番14号	
	支店	〒410-0845 静岡県沼津市千本港町115番地3	
	事業内容	飲食店の経営、水産業	
役員	創業	1975年9月	設立 1977年4月
	資本金	5千万円	
	代表者	代表取締役社長 長澤成博	
	従業員数	正社員 166名 (2022年6月30日現在)	
	取引銀行	三井住友銀行、横浜銀行	

役員	代表取締役社長	長澤 成博	常勤監査役	平野 雅昭
	取締役会長	平林 隆広	監査役	三村 藤明
	取締役	富川 健太郎	監査役	山下 貴
	取締役	河野 恵美	注)河野恵美氏、村上宜史氏は社外取締役であります。また、平野雅昭氏、三村藤明氏および山下貴氏の3氏は、社外監査役であります。	
	取締役	村上 宜史		

株式の状況
2022年6月30日現在
発行可能株式総数 …… 43,072,000株 株主数 …… 21,111名
発行済株式の総数 …… 18,789,600株

株主名	当社への出資状況	
	持株数(株)	持株比率(%)
平林 隆広	3,506,800	18.6
有限会社神田コンサルティング	3,381,900	18.0
平林 実	1,432,500	7.6
エスフーズ株式会社	1,422,900	7.5
株式会社TLF	1,166,000	6.2
平林 実人	1,048,000	5.5
アサヒビール株式会社	623,500	3.3
スターリング証券株式会社	247,500	1.3
宝酒造株式会社	77,100	0.4
J. P. MORGAN SECURITIES PLC	56,300	0.2

株主メモ	
事業年度	毎年7月1日から翌年6月30日まで
定時株主総会	毎年9月
基準日	毎年6月30日(定時株主総会において議決権行使すべき株主の確定日)なお、その他必要がある場合は、あらかじめ公告して基準日を定めます。
公告方法	電子公告。ただし、電子公告を行えない事由が生じたときは日本経済新聞に記載します。
公告掲載URL	https://www.sankofoods.com/
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同連絡先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 TEL:0120(782)031(フリーダイヤル)
上場取引所	東京証券取引所
証券・銘柄コード	2762



〒104-0033 東京都中央区新川一丁目10番14号
https://www.sankofoods.com/